

3月定例市議会が閉会しました 203億1,606万円の予算は市民の願いにこたえているのか？

3月定例市議会は17日、平成22年度沼田市一般会予算など新年度予算の採決などおこない閉会しました。

新年度予算について日本共産党議員団は、乗合タクシー廃止後のバス運行や保育所の待機児童の解消、沼田沼須産業団地の新年度での完売、国民健康保険税引き下げ、介護保険料の減免制度の創設や安心して介護が受けられるよう利用料の減免制度の拡充などを求め、一般会計予算と特別会計予算7件、水道事業会計予算に反対しました。

新年度予算では、経常収支比率などの改善はみられますが、借金の総額は、一般会計予算と同じ程度で、財政の健全化は急がなくてはなりません。

市長や副市長、教育長、議員の報酬新年度も減額

市長と副市長、振興局長、教育長の給与と議員の報酬が新年度も今年度と同額が減額されます。

市長は16%減、副市長は13%減、振興局長と教育長は10%の減となります。

議員も議長が10%減(38万3,000円)、副議長が8%減(35万9,000円)、議員が5%減(32万2,000円)と新年度も報酬の減となります。

光ファイバー網整備 市内全域でヒカリ通信可能へ

地域情報通信基盤整備推進交付事業として、池田地区の一部と白沢町全域、利根町全域に光ファイバー網を整備し、市内全域で光通信の利用ができるようにするための工事請負契約の議案が提案され、全議員の賛成で可決されました。

工事費は、4億6,200万円で、4月以降に工事を始め、2010年度中に光通信が利用できるようにするという事です。

天満宮の老梅が咲きはじめました

白沢町下古語父にある、市指定天然記念物の「天満宮の老梅」が咲きはじめ、今週には見ごろをむかえそうです。



2010年3月21日

NO. 209

「天満宮の老梅」は、推定樹齢が250年といわれ、樹高約6m40cm、目通り2m74cmの白梅です。

市内には、石割桜などサクラの指定天然記念物がありますが、梅の指定天然記念物は「天満宮の老梅」だけです。



ぶらり散歩 めまた道 薄根地区 その三 下沼田町 丸山稲荷 高須隼人宿舎

長広寺の境内にある丸山稲荷は、明治時代神社合併で現在の場所にうつされたと伝えられ、それまでは下沼田町の東南端字丸山にあったといわれています。

丸山稲荷は、沼田城主真田伊賀守が、万治3年(1660)に鬼門除けにと、丸山稲荷を勧請し、正面には真田氏の六連銭が、白地に黒く描かれています。

昔は丸山稲荷の周辺には、狐がたくさん住んでいて、戸鹿野町の東源寺稲荷との嫁入りや鮭を取られたり、狐にばかされたという伝説が残されています。

高須隼人は、前橋藩の家老で、真田伊賀守が幕府に領地を没収された後、貞享元年(1684)沼田領の再検地の総奉行として派遣され、長谷川家の母屋の東側に8畳2間の書院をつくり、宿舎としました。造作は当時のままの高須隼人宿舎



真田氏の6連銭が描かれている丸山稲荷



造作は当時のままの高須隼人宿舎



民主党は、「政治とカネ」の問題で、与野党協議を言いだしていますが、証人喚問など徹底した疑惑の解明を実現しなければ、その協議は国民からの批判をそらすためのものと言われ、そこで持ち出される「対策」も、期待にこたえられるものではないことは明らかです。

民主党は、「政治とカネ」の問題で、与野党協議を言いだしていますが、証人喚問など徹底した疑惑の解明を実現しなければ、その協議は国民からの批判をそらすためのものと言われ、そこで持ち出される「対策」も、期待にこたえられるものではないことは明らかです。

こんにちは 大東のぶゆきです